

部・次長会議要約会議録

日時：平成 27 年 5 月 7 日（木）8：00～

場所：名寄庁舎 3 階会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

- ・ゴールデンウィーク期間中は天候に恵まれ、「道の駅なよろ」など市内の集客施設にも大勢の方が訪れていた。
- ・これからの時期、山菜採りの本格的なシーズンを迎える。先日は、市内で火災も発生しており、関係部署では災害等への警戒を充分に行い、迅速な対応ができるよう体制を整えていただきたい。
- ・名寄市議会議員に 18 名の方が当選され、5 名の方が新規の当選となった。市政へのご意見を新たにいただくために、各部署とも、今後の議会・各委員会において政策や事業の報告を行う際は、丁寧な説明を心がけて欲しい。
- ・名寄市の地方創生の推進にあたり、市民の皆さんとの対話をしっかり行い、まちづくりについて一緒に考えていただき、今後の総合戦略の策定に活かしていただきたい。

3 市長・副市長の動静

教育委員会関係行事予定

- ・市長、副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

4 協議事項・報告事項

(1) 市政への要望【No. 1】

No	受付番号	件名	受付年月日	要望者	担当部課
1	1	陸砂利等の利用促進についての要望	27. 4. 13	名寄地区砂利販売協同組合 理事長	建設水道部

(2) 平成 27 年 第 1 回定例会における検討事項について

No	件名	担当部
1	○災害時における被災者台帳の作成について	総務部
2	○災害時における福祉避難所の対応について	総務部

No	件名	担当部
3	○なよろコミュニティバス実証運行の検証と利便性の向上策について	総務部
4	○地域福祉の推進のため生活困窮者等の実態調査・把握について	健康福祉部
5	○社会的企業（ソーシャル・ファーム）と障害者の雇用、地域資源の活用と可能性について	健康福祉部
6	○屋根雪下ろし時における事故防止対策について	健康福祉部
7	○児童教育として公共施設での芸術文化普及等活動（アウトリーチ）の必要性について	教育部
8	○市立図書館の現状と今後の施設整備計画について	教育部
9	○中学校における特別支援教育の対応について	教育部
10	○市立大学の施設整備にあたり障がい者からのアドバイス等協力の手法について	市立大学
11	○市立病院の整備にあたり利用しやすい動線の確保について	市立病院

(3) 平成 27 年度予算審査特別委員会における検討事項について

No	件名	担当部
1	○積極的な地域活動に関し市職員の地域担当制の導入について	総務部
2	○風連国保診療所玄関での靴の履き換えについて	風連国保 診療所

(4) 平成 26 年第 3 回定例会における検討事項の処理顛末について

No	件名	担当部
1	○名寄市洪水ハザードマップの見直しと有効活用について 浸水区域や避難所の位置等がわかりやすい標記となるよう検討し、発注に向けた準備をしている。今年度全戸配布を行う。	総務部
2	○自主防災組織の育成について 自主防災組織支援事業補助金の交付要綱を、拡充した内容に見直し、防災訓練や人材育成においても活用が可能なものとした。出前トーク等により周知、防災組織育成の取り組みを行う。	総務部

No	件名	担当部
3	○難行動要支援者名簿の作成と個別計画について 災害対策基本法に基づき、地域防災計画へ「避難行動要支援者名簿」に関する規定を盛り込み、名簿については27年3月末に整備を行い、個別計画を含め運用が可能となった。 平常時の名簿活用に関しては関係機関との調整を行い、協議検討を行う。	総務部
4	○災害の無い治水対策（災害時の電話対応）について 昨年8月の災害時の電話対応を検証し、受付票によるFAX伝達体制に加え、担当者の明確化を行い運用をする。災害状況下における対応について、一部困難を伴うことから、市民の理解・協力が得られるよう合わせて取り組む。	総務部
5	○小型家電リサイクル品の回収ボックスの設置について 名寄庁舎への回収ボックス設置はスペースの確保が難しいことから、試行として風連庁舎にて回収を行い、利便性や回収実績を検証する。回収対象外品の混入や個人情報保護への対策を講じる。	市民部
6	○公共スペースを利用した健康づくりの推進について 運動器具の新設・増設は、スペースの確保や費用、事故防止のための管理者の配置など検討が必要である。今年度から、個人が参加できる「健康マイレージ」事業を行い、通年化する「健康あるキング」事業と併せて、冬季も含め健康・体力づくりの運動を発展させたい。	健康福祉部
7	○手話通訳者等協力員の業務処遇の改善について 手話通訳等の業務は、高い専門性が必要であることから、今年度から実施要項を見直し1時間2,500円の単価とした。	健康福祉部
8	○AED設置場所への誘導標示、及び調達方法の検討について 名寄庁舎ほか3箇所について、玄関ホール等のわかりやすい場所へ、AED本体とスタンド型ケースの配置を行った。購入とリースの調達費用を比較し、有利であった購入により機器の更新を進める。	健康福祉部
9	○名寄市農畜産物簡易加工処理施設でのハサップ認証制度取得について ハサップ（HACCP）認証制度は、不特定多数が利用する施設での取得が難しく、取得の検討を行っている団体に内容を説明し理解を得た。	経済部
10	○8月の大雨に伴う被害地域への対応状況、農業排水施設の対策について 農地、農業排水路整備について、地域との懇談会による意見の徴収や、幹線・支線排水、暗渠排水の現地状況の確認をもとに、補助事業の活用に向けた協議、検討を行っている。	経済部
11	○豊西小学校の廃校後の活用について 今後の有効な利活用方策について、意見の徴収や庁内協議を踏まえ検討を進める。	教育部

(5) 平成 25 年度決算審査特別委員会における検討事項の処理顛末について

No	件名	担当部
1	○コミュニティバス待合所の整備について 点検を行い緊急性のある部分の修繕を実施した。木造待合所については、補修による継続使用が効率的ではないため、維持管理の容易なプレハブ造待合所とすることで町内会と協議し、了解が得られたため、今年度予算にて解体及び設置を行う。	総務部
2	○市内の防犯対策強化のための防犯カメラの設置について 設置状況について、道北他市と情報交換を行ったが実績がなく、設置場所の選定、費用、プライバシーへの配慮など課題も多く、地域や関係機関との連携も必要であり、様々な角度から防犯対策への研究を進める。	市民部
3	○身体障害者自動車改造費補助金の代理者による申請・受領について 補助事業実施要綱の改正を行い、代理受領を可能とした。	健康福祉部
4	○木質バイオマス利活用推進事業の成果と今後の方向性について 林地残材のチップ活用のための機械設備投資は効率的でなく、現段階では立木パルプ材との併用が好ましい状況である。今後、将来を見据えた環境負荷低減・地域内の経済的循環などの研究を進める。	経済部
5	○駅前交流プラザ「よろーな」駐輪場の混雑への対応について 西側駐輪場の現状把握と対応策について、本年度から新たに導入された施設の指定管理者と協議し、利用者への注意喚起、口頭での指導を行ったところ改善が図られた。	経済部

5 連絡事項・その他

(1) 合併 10 周年記念事業について【総務部】

- ・記念事業の実施について、事務手続きの説明がありました。

(2) 臨時福祉給付金支給事業について【健康福祉部】

- ・事務手続きについて説明がありました。

(3) 山下洋輔ジャズコンサート in NAYORO

- ・開催について説明がありました。

(4) その他

<消防署から>

- ・4月下旬から、林野火災や住宅火災の発生が続いていることから、消防車両による火災への予防広報を実施するほか、5月5日・6日は、空気が乾燥し強風が吹いていたことから、火災警報を発令し、市民へ注意警戒を行ったところである。

6 各部署の懸案事項

7 閉 会

<加藤市長から>

- ・5月9日に市民文化センター大ホール（エンレイホール）がオープンとなる。開館記念式典の開催にあたり、各部署の連携・協力をお願いする。
- ・災害対応庁内マニュアルの整備を現在すすめている。昨年のような降雨による水害も想定されることから、各部署・各職員は改めて配備体制を確認すること。